

県立安芸津病院建築設計者選定に係る公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨

次のとおり計3回開催した選定委員会で審議を行い、「(仮称) 県立安芸津病院耐震化対応に伴う基本設計及び実施設計委託業務」の公募型プロポーザルにより、特定者を選定しました。

1 選定結果

特定者	大旗連合建築設計株式会社 (広島市中区大手町三丁目8番24号)
次点者	(仮称) 県立安芸津病院耐震化対応に伴う基本設計及び実施設計業務 山田総合設計・スウィング設計共同体 代表構成員 株式会社 山田総合設計 (大阪市中央区大手通三丁目1番2号 エスリードビル大手通) 構 成 員 株式会社 スウィング (広島市東区上大須賀町5番15号)

2 講評

(1) 概要

県立安芸津病院の旧棟は、昭和49年に旧耐震基準により建設されてから約50年が経過し、老朽化の進行が著しいため、早急な耐震化対応が求められています。こうした中、令和7年2月に「県立安芸津病院耐震化対応基本構想」、令和7年10月に「県立安芸津病院耐震化対応基本計画」(以下「基本計画」という。)を策定し、隣接する敷地に新築棟を建設するとともに新棟の一部を改修し、旧棟は解体することとしました。

設計にあたっては、これまでの経緯が集約された基本計画に沿って忠実に進めることを前提としつつ、患者やスタッフにとって親しみやすく安心できる病院を実現するため、高度な発想力・設計能力、豊富な経験等を有する最適な設計者を選定するため、公募によるプロポーザルを実施しました。

設計者の選定にあたっては、基本計画に掲げる施設整備方針を踏まえ、「地域住民の健康と暮らしを支える中核的病院としての機能的な施設づくり」、「設計と条件を遵守しプロジェクトを成功に導く効果的なマネジメント手法」、「地域性を考慮した効果的な環境負荷低減策と災害に強い施設づくり」の3つのテーマを設定し、地域を支える中核的病院として機能的かつ安全な医療を提供できる病院機能はもとより、周辺環境との調和や環境にも配慮しつつ、着実に事業を推進することができる提案を求めました。

(2) 最終審査概要

最終審査では、技術提案書等に基づき、1者当たり発表10分・質疑応答約15分のヒアリングを行いました。

その後、事務局の設定した審議プロセスに沿って公平公正に選定委員会を開催しました。最初に委員同士で意見交換を行い、3つのテーマ等に対する評価について一同の認識を共有した上で、評価基準に基づいて採点し、特定者と次点者を選定しました。

3 審議経過等

(1) 審議内容

ア 評価基準、評価要領の策定（第1回選定委員会）

公告内容等について内容を審議し、「地域住民の健康と暮らしを支える中核的病院としての機能的な施設づくり」、「設計と条件を遵守しプロジェクトを成功に導く効果的なマネジメント手法」、「地域性を考慮した効果的な環境負荷低減策と災害に強い施設づくり」という3つの評価テーマ、評価基準及び評価要領等を策定しました。

イ 技術提案書の提出者の選定（第2回選定委員会（1次審査））

参加表明書等の提出者（3者）について、技術提案書の提出者を選定するための基準による評価を行い、技術提案書の提出者としての妥当性を審議した上で、3者を技術提案書の提出者として選定しました。

ウ 設計者の選定（第3回選定委員会（最終審査））

提出された技術提案書（3者）について、ヒアリングを実施した上で、評価基準に基づいて特定者及び次点者各1者を選定しました。

(2) 審議経過

令和7年10月28日	第1回選定委員会	評価基準、評価要領の策定
令和7年10月31日	公募型プロポーザル公示	
令和7年11月13日	質疑に対する回答	
令和7年11月17日	参加表明書等の提出期限	3者提出
令和7年11月21日	第2回選定委員会	技術提案書の提出者の選定（3者）
令和7年11月25日	技術提案書の提出要請	
令和8年1月8日	技術提案書の提出期限	3者提出
令和8年1月19日	第3回選定委員会	ヒアリング参加者（3者）、 特定者の選定